

8月号

第427号

# いっしん

令和2年(2020年)

ありがたし  
真に喜ぶ  
心こそ  
神の宮居と  
知らな信徒

甘木親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神教

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市  
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-62-2895 / FAX 020-4665-5653  
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》

教祖様137年 教団独立120年 小倉布教135年 甘木布教116年  
安武松太郎大人69年 安武文雄大人25年(式年祭11月23日) 加治木教会布教69年



## 甘木親教会 祈願祭

仕えられる

このたびの甘木親教会の祈願祭は、  
コロナウィルス感染症の全国的な流  
行拡大のため、教師のみの参拝とな  
りました。そのため、どちらの教会  
からも二・三名の参拝者でした。

祭員は十数名で、お広前の参拝者  
席は椅子の間隔を広げてご祭典が仕  
えられました。加治木教会からも二  
名が参拝させていただきました。

鹿児島県では、感染者が百五十人  
を越した頃であり、福岡県は千人に  
達しようとする時期でありましたが、  
甘木教会のある朝倉市、その隣の  
刀洗町・うきは市は、感染者は〇(ゼ  
ロ)人であり、「鹿児島県の始良市やそ  
の周辺より安全な場所であったかも  
しれないね」少し言い訳ができる気  
がしたようなことでした。

朝倉市は七月末も、まだ〇(ゼロ)  
人でありました。しかし、感染拡大  
は続いていますので、感染予防には  
十分気を付けて行かねばなりません。

甘木親教会 祈願祭…P1~3  
お知らせ…P7

熊本県南部豪雨 復興支援活動…P4~6  
教会行事…P8

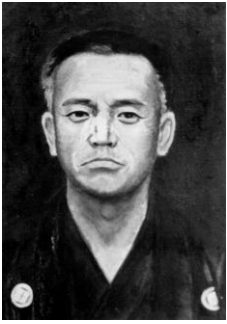
甘木親教会

# 祈願祭

## 親先生ご教話 要点

祈願祭の始まりは、明治三十九年の正月に桂先生が願われた、次の内容の願いに始まります。

「私、松平を始め九州の教師信徒にいたるまで、多年広大なおかげをことうむっておりますので、その万分之一でもお報い申し上げたいと思い、松平大発起人となり、ご建築のご用材献納のみかぎを頂きたくと存じます。と申しましても積立金があるわけではございません。飛ぶ鳥も翼がなくは空を舞うことができません。何とぞ、この福岡県下をはじめ、九州一円に農作物をはじめ、諸事大繁盛のおかげをお授けくださいませ。」



師 松平 桂

それも、今月ただ今からとは申しません。来る本年五月一

日から向こう四年の間、特別繁盛のおかげをお授けくださいませ。また、この松平について踊る者は、教師はもとより、信者一同にいたるまで、特におかけをくださいますようお願いいたします。しこうして今回の大心願、めでたく成就いたしますように、ひとえにお願ひ申し上げます」と願われています。

すると神さまのお知らせがあつて、「桂松平、汝の願ひの趣、委細承知した。九州一円、特別繁盛をさせてやる。汝について踊る者は、教師信者を問わず、おかけを授けてやる。大海には鯨が住む。竹の筒にはボウフラがわく。疑うなよ」とのことです。

今から百年以上も前のことですが、命を懸けて桂先生は御用をされ、手続きの先生方もそれについて御用されました。

今は御用材献納ということはありませんが、おかけを蒙らせていただいている我々は、桂先生方の願ひのように、お道の繁盛というものを願つて行かねばならないと思ひます。

\*

コロナウィルス感染拡大により、このところ新しい生活様式ということが言われるようになりました。教会も新しい参拝様式というものができてくるのでしょうか。

家からリモートで参拝するというようなことで良いのでしょうか。教祖様は「お広前を遠ざかるは信心の抜けはじめ」ともみ教え下されてあります。

参拝させていただく道中も大切なことでもあります。

参拝させていただくにも、暇なら参拝させていただこうということよりも、忙しい中にもご都合お繰り合わせを頂いて参拝させていただこうという、そういうところが大切と思ひます。

また、今日まで当たり前に参拝できておったということがどれだけ有り難いことであつたかということも思わせていただきます。

\*

初代親先生はお道の信心を頂いて、有り難い勿体ないということばかりであつたのですが、また、桂先生のご恩というものに対し、お礼申し報

い奉らねばおれないということであ  
ったと思います。

『桂の葉かげ』(布教二十年祭 発行)が『安  
武松太郎 教話集』十二集にも掲載さ  
れています。前の親先生がご四十  
二才のお年で、挨拶で記してあるこ  
とは、

初代の終生かわることなき念願は、  
一身を捧げて、ただひたすらに恩師に  
尽くし、御本部金光様に報じまつるの  
一事でありました。恩師といい、金光  
様と申しても、その報恩はそこに留ま  
るものではなく、恩師も金光様も亦し  
く親神様に向い給うもの、親神様につ  
ながり給うもの、親神様そのものと仰  
ぎ、恩師のお手続をもって金光様に取  
次がれ、金光様、金光四神様、教祖生  
神金光大神様のお手続をもって、天地  
金乃神様に取次がれるという、道の信  
仰に基づくものであります。

のような手  
続きをもつ  
て天地金乃  
神様にお取  
次を頂くと  
いう、順序



安武文雄 師

とあり、甘木教会では恩師からこ



を踏んで、頂いて行かねばならない  
ところだと思えます。  
ただ神様に願うばかりではなく、  
手続きをもって願うのが道というも  
のではないでしょうか。



新型コロナウイルス感染症の流行のため、社会では  
人が参集する行事が自粛されているため、吹き流しや  
小旗・玄関幕などの装飾はひかえられていました。

# 熊本県南部豪雨

## 支援活動始まる

### 支援物資県内外より届く

熊本県南部豪雨  
球磨川氾濫による

### 支援活動始まる

鹿児島地方教会連合会では、熊本県南部豪雨（七月四日）で、人吉教会と人吉西教会が床上浸水し、連合会下の各教会に呼びかけて、支援物資を集め、人吉教会と、人吉西教会へ運ばせていただきました。

\*

そのような時、人吉市周辺に宅急便の配達がなされていない間、東京都の芝教会の皆さんから、連絡を受けて「送りますので行かれる折に届けてください」と、タオルが詰められた段ボール箱が、宅急便が届く加治木教会に送られてきました。

芝教会長の宇都木あけみ先生は、

平成二十三年

に鹿児島市で開かれた「西南ブロック信心研修会」で講師としておいで



芝教会長  
宇都木あけみ先生

下さり、ご講話くださった先生です。宇都木あけみ先生から「そちらへ送ってもけっこうですか？」との旨のお電話を頂き、タオルが詰められた段ボール箱が、七月二十三日に一箱、七月二十七日に二箱届き、教会長先生はじめ信徒の皆さんの心のこもるご支援に、心温まる思いがしました。



東京都芝教会から届いた支援物資(タオル)7/23



7/27 さらに2箱が届きました

## 復興支援活動始まる

鹿児島地方教会連合会で

各教会力を出し合い御用を

### 七月七日(火)

熊本県南部豪雨より三日目、鹿児島地方教会連合会より、連合会長の安武秀信先生(大口教会長)ほか計四名が、人吉教会・人吉西教会を訪ね、

視察と救援物資の搬入と片付作業をさせていただきます。

左の写真は、鹿児島地方教会連合会内の教会から集められた支援物資で、鹿児島教会からの分です。この日はこのほか、大口教会からも支援物資が届けられていました。



2020.07.20.



2020.07.06



2020.07.06

最初に人吉教会を訪ねますと、甘木親教会から来られた男性の方々が五〜六人で片付け作業中でした。

次に、人吉西教会を訪ねました。

人吉駅から百メートルほどの場所にある教会ですが、球磨川の支流が近所を流れ、その川の氾濫で、一階はほぼ浸水したそうです。

あと数センチで二階に達する寸前で、増水が止まり、二階の畳はギリギリで濡れなかったとのことでした。

この日(七月七日)の作業は、スチール製の本棚の中で、水に濡れて膨張して、出てこなくなった本を本棚を壊して出して、ひと抱えずつヒモでくくって外に積み上げる作業をさせていただきました。

教会のある界隈は、まだ停電しているとのこと、まだ電気が使えませんでした。

通電しても、毎日のお湿りもあり、まだ一階部分の建物全体が濡れており、漏電の危険性があるとのことお話ししました。

この日は、雨もようで、比較的涼しかったのですが、梅雨が明ければ天気が良くなり気温は急上昇し、蒸

し暑くなることも想像できました。



### 復興支援活動

七月十一日(土)

「なんきゅう支援隊」(南九州教区の各連合会が協力して動く支援隊の呼びかけで、人吉教会と人吉西教会の、復興支援活動が実施されました。

鹿児島地方教会連合会からは、七名の有志が参加しました。(加治木教会からは教会長)

人吉西教会で清掃作業・被災ゴミの分別作業・被災ゴミの仮置き場への運搬作業に当たらせていただきました。

人吉西教会付近は、三〜四メートルほど浸水し、どの家も、一階は天井近くまでほぼ浸水していたため、一階にあった家財道具はすべて水浸しとなり、洗浄作業、廃棄のための

分別作業、廃棄場への運搬作業に追われました。



人吉西教会での支援活動



途中、雨模様ともなりましたが、その時間は休憩タイムとなり、泥まみれになりながらも、雨と汗でグッシヨリになって、泥を落とすと見違

えるような床が現れ、少しずつ見違えるような部分が見えてきて、感動でした。

人吉西教会だけで二十人ほどが作業に当たりましたが、片付いたと感じる部分は、まだまだほんの少しというのが実際でした。

### 復興支援活動

七月十二日(日)

鹿児島地方教会連合会から、復興支援活動に向かい、同時に鹿児島地方教会連合会の各教会から集められた支援物資も届けられました。

人吉市内は、球磨川が氾濫してこの日で一週間となり、ようやく晴れ間が見えるようになりました。

街中では、家屋内の被災した家具類やゴミが出され、道路が乾燥するに従い、堆積した泥が乾燥し土埃となつて舞い上がるようになって、衛生的な心配もされる気がしました。



人吉西教会での支援活動



人吉教会での支援活動



十二日は、人吉教会の片付け作業に当たりました。

また、人吉教会の親教会の甘木教会から、事業部責任者の平山先生はじめ若者たちの計七が駆けつけ、二トンの車のユニック車が持ち込まれ、近所の家の、流された車の搬出や、浸水してしまったピアノの搬出にもお役立っていました。

人吉教会は、床上一メートルの浸水であったため、室内はどこも床上に二センチの泥が積もっており、水をホースや高圧洗浄機で流しながらの清掃作業でした。

また、濡れた畳や家具類の搬出、被災ゴミの分別など、力仕事からこまごまとしたことまで、まだまだようやく始まったという一日でした。



「チャリジカード」  
に取り組んだ  
みなさん、教会へ  
もってきて  
くださいね！

だんだんと  
まじらよ！  
め

### 「取り組み表」 に取り組みましたか？

全国信徒会・鹿児島地方教会連合  
会信徒部で、七月に取り組みました  
「三十日信行チエックシート」を教  
会へお持ちください！

朝の参り	夕参り	夜参り	朝の参り	夕参り	夜参り	朝の参り	夕参り	夜参り	朝の参り	夕参り	夜参り
△	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○
△	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○
△	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○
△	○	○	△	○	○	△	○	○	△	○	○

### あしあと

加治木教会行事記録

7月

- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
- 4 (土) 清掃御用 10時
- 5 (日) ●加治木教会 祈願祭 11時
- 7 (月) 支援活動(人吉西教会) 教会長
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) ●月例祭 10時半
- 11 (土) 支援活動(人吉西教会) 教会長
- 12 (日) 支援活動(人吉教会) 教会長
- 16 (木) 甘木親教会 教師研修会
- 17 (金) ●甘木親教会 祈願祭
- 20 (月) 支援活動(人吉教会) 教会長
- 21 (火) 清掃御用 10時
- 22 (水) ●月例祭(天徳堂) 共励会 13時半
- 26 (日) 支援活動(人吉教会) 教会長
- 31 (木) 清掃御用 10時

### 八月のご霊神様のおまじ

信國禮子之霊神	昭和20・08・03
庄村一郎之霊神	昭和19・08・04
中島シマ之霊神	昭和25・08・06
汰木絹子之霊神	平成28・08・06
西本ハナ子之霊神	平成11・08・07
平島卓也霊神	平成17・08・08
中村宗吉之霊神	大正11・08・10
松田伊助之霊神	明治36・08・13
岡本スミ子之霊神	平成18・08・14
大重 久之霊神	昭和41・08・18
庄村政雄之霊神	昭和13・08・21
星原隆彦之霊神	昭和55・08・22
星原阿弥子之霊神	平成16・08・26
上田ハル之霊神	平成16・08・26
福元子ヨ之霊神	昭和28・08・28
小坂篤夫之霊神	昭和58・08・28
柳園ハナ之霊神	平成15・08・29
中村愛加之霊神	平成03・08・
樽原ヤオ之霊神	昭和40・08・30
向江ナツエ之霊神	平成24・08・31

「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。」

熊本県南部(人吉)豪雨

復興支援活動 支援金 募 集  
御用奉仕

※御用は拭き掃除など、日程が決まりましたい  
お広前に掲示いたします。

少年少女全国大会 参拝

夏のつどい 連合会主催  
親子ピクニック

→ コロナウイルス流行拡大により、  
中止となりました。

八月十六日(日)十時半より  
少年少女会 七夕

いのりをこめた  
たんざくをつくり  
ささのばにかざり  
まじょう!

& 工作会

※夏休みの課題  
工作になりますよ!

十月三日(土)〜四日(日)

御本部生神金光大神御大祭

参 拝

【祭場に入れるのは1教会2名迄】

教会行事

8月

- 1 (土) ●報徳月例祭 10時半
- 8 (土)〜9 (日) 中止(少)全国大会参拝
- 9 (日) 清掃御用 10時
- 10 (土) ●月例祭(生神金光 併せて) 10時半  
市来家霊祭(大神様 重祭)
- 14 (金) 少年少女会「七夕」 10時半
- 16 (日) 中止(甘)婦人教師会
- 19 (土) 20 (金) 清掃御用 10時
- 21 (土) ●月例祭(天地金 乃神様) 共励会 13時半
- 22 (日) 中止(連)夏のつどい
- 23 (水) (連)教師研修会(鹿兒島 教会) 10時半
- 26 (月) 清掃御用 10時
- 31 (月)



教会に設置してあります、「災害支援金箱」のお金は、連合会 社会活動委員会で集められ、災害時の復興支援活動に使われます。協力させていただきます。

9月

- 1 (火) ●報徳月例祭 10時半
- 5 (土)〜6 (日) 中止(甘)信徒の集い
- 9 (水) 清掃御用 10時
- 10 (木) ●月例祭(生神金光 併せて) 10時半  
清掃御用(祝 敬老)
- 21 (祝) ●秋季霊祭 10時半  
併せて●月例祭(天地金 乃神様)
- 22 (祝)

10月

3 (土)〜4 (日) 御本部(生神 金光大神)御大祭参拝  
【祭場に入れるのは1教会2名迄】

